

当院における重症急性膵炎の実状

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

急性膵炎診療ガイドラインが2021年に改訂されました。重症例の致命率は改善しましたが、発症後期では改善に乏しい現状があります。その原因として予防的抗菌薬不要や早期経腸栄養の遵守率が悪いことが挙げられています。重症急性膵炎の予後改善のために当院におけるガイドライン改訂前後の重症急性膵炎の治療内容や臨床転帰を検討することを目的として研究を行います。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

対象期間は2018年1月～2023年12月。急性膵炎で緊急入院となった患者をガイドラインに従い予後因子とCT gradeにて重症度診断を行い、重症急性膵炎と診断された方

使用する試料・情報

年齢、性別、既往歴、背景疾患、重症急性膵炎の原因、予防的抗菌薬の使用状況、早期経腸栄養の開始や投与方法、治療方針

使用開始予定日：2024年10月23日

研究予定期間

2024年10月23日～2024年11月9日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 消化器内科 前田大樹

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 消化器内科 前田大樹

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)